

## こども園における自己評価

**記入方法**

- ・ A,B,C,Dの4段階にて評価する。該当欄に○を付ける。
- ・ 項目ごとに、取り組み状況及び課題を記述する。

- A：たいへんよい  
 B：よい  
 C：一部検討を要する  
 D：改善を要する

| 項目       | 内容  | 評価 |   |   |   | 取り組み状況及び課題   |
|----------|---|----|---|---|---|--|
|          |   | A  | B | C | D |  |
| 教育・保育理念  | (1) 理念や基本方針が職員に周知されているか   |    | ○ |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理念や基本方針は園だよりやホームページに記載しておりアンケート結果でも9割の方が知っていると回答されているため周知されていると思う。</li> <li>・ 不適切な保育のニュースを受け、園内研修で全職員が人権チェックリストを行い、自分の保育を振り返り、反省し見直しを行った。来年度は人権チェックリストを2～3回行いたい。</li> </ul>   |
|          | (2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか  |    | ○ |   |   |  |
|          | (3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行なわれているか   |    | ○ |   |   |  |
|          | (4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか                              |    | ○ |   |   |  |
| 教育保育の計画  | (1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか                       |    | ○ |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育・保育目標に基づき全体的な計画、年間指導計画を作成し0歳から5歳までの発達と学びの連続性を踏まえて教育・保育を展開している。また、月案については園児一人一人の特性や発達の過程に応じた指導となるよう作成している。</li> <li>・ 行事では子どもが主体的に活動していたか、子どもの学びにつながったか、子どもがやりたいことが十分に展開されたか等を評価、反省し来年度がさらに良いものとなるように話し合いの場を持っている。</li> </ul>  |
|          | (2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか |    | ○ |   |   |  |
|          | (3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか        | ○  |   |   |   |  |
| 子どもの発達援助 | (1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか                           | ○  |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児の健康状態等は担任と看護師間で細かく把握し朝礼・終礼・職員会で全職員が共有できるようにしている。また、玄関にある用紙に昨日の園児の体調を記入することで玄関で受け入れする職員が保護者に園児の体調を確認することができるようにしている。</li> <li>・ 外部より講師を招き年5回にわたり、子ども主体の保育についての学びを深めている。今年度は4クラスを対象に園内での公開保育を行い、午後からのカンファレンスを受けることで、より深まり、職員の学びとやる気につながっている。</li> <li>・ 毎月1回のランチメニューでは地域の食材を使用し季節が感じ取れるようにし、子どもの心に残るような楽しい盛り付けを心がけている。</li> <li>・ 食育活動では、各年齢のクッキングはもちろん年長児については「お味見当番」を行い、食材や調理法・使用している調味料等について詳しく聞いたり、実際に食べてみて感想や給食担当者から聞いたことを友達に話すなど五感を使った活動を行っている。</li> <li>・ 日頃から友達や保育教諭と遊ぶことで一人一人の発達・興味関心を把握することができた。その中で一人一人に応じた活動や環境を工夫することで自分のしたいことが存分にできるようにしている。</li> </ul> |
|          | (2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか                       | ○  |   |   |   |  |
|          | (3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか                          | ○  |   |   |   |  |
|          | (4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか  | ○  |   |   |   |  |
|          | (5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか                                 |    | ○ |   |   |  |
|          | (6) 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか                                 |    | ○ |   |   |  |
|          | (7) 健康安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えているか                                     |    | ○ |   |   |  |
|          | (8) 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めているか                      |    | ○ |   |   |  |
|          | (9) 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育んでいけるよう、継続的な信頼関係が築かれているか                        |    | ○ |   |   |  |

| 項目            | 内容  | 評価 |   |   |   | 取り組み状況及び課題   |
|---------------|---|----|---|---|---|--|
|               |   | A  | B | C | D |  |
|               | (10) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか           | ○  |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学に向けて自己肯定感を高めることが今後の園の課題とし、乳児期からの保育の連続性を持って、主体的な活動を通してどのように自己肯定感を高めていくのかを職員間で共通認識を持って取り組んでいく。</li> <li>・障がいのある園児が落ち着いて過ごすことができる環境（人的・物的）を確保し、加配職員と担任間で共有しながら、興味のあることを存分にできるようにする。</li> </ul>  |
|               | (11) 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか                             |    | ○ |   |   |  |
|               | (12) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているか                         |    | ○ |   |   |  |
| 保護者に対する支援     | (1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか                   |    | ○ |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参加の時にクラス懇談会を行った。クラスの人数によっては2部制にするなどして感染対策をしながら行った。担任や保護者間で日ごろの園児の様子を話したり、育児の悩みなどを共有することができた。個別で担任と懇談したい保護者には、面談の機会を持つようになっている。</li> <li>・子育て支援室「あいあいのへや」はコロナ禍で閉所していたが、9月よりZoomでの交流会を始め、その後交流会や園開放を月2回行っている。</li> </ul>   |
|               | (2) 虐待に対応できる園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか |    | ○ |   |   |  |
|               | (3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか                    |    | ○ |   |   |  |
| 教育保育を支える組織的基盤 | (1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか                                      | ○  |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防のため常に室内の消毒・換気・手洗いを励行し密にならないように配慮している。保護者参加の行事に関しては「健康状態申告書」を配布し1週間前からの体温を記入していただいている。</li> <li>・アレルギー児に関しては、個別対応表を作成し保護者、給食担当者、担任間で連携を取りながら誤食のないように細心の注意を払っている。</li> <li>・看護師が常駐しているため、園児の体調に変化があるときには適切な対応をとることができる。また、アレルギーや持病等の情報についても情報が更新されるたびに全職員で共有している。</li> <li>・キャリアアップ研修への参加を促すとともにあらゆる方面のZoom研修への参加を進めている。</li> <li>・地震・津波等の災害時に対応できるように、職員でBCP（事業継続計画）を作成し、来年度より発動していく。</li> <li>・個人情報に関しては、知りえた情報が漏洩しないように職員間で周知している。保護者にも写真や動画をSNS等に掲載しないよう常々注意喚起しているが、守られない方もいるので、保護者に対しても個人情報の重要性を更に呼び掛けていく。</li> <li>・園長が登降園時に玄関に立つことにより、保護者からの質問や相談を受けやすい環境になっているが、苦情や相談の窓口についての周知があまりなく、周知の方法を検討する必要がある。</li> <li>・年4回自己評価を行いその都度園内研修で話し合うことで自己の保育をふりかえり教育・保育の質の向上を目指している。また保護者アンケートを職員全体で共有することで保護者は何を望んでいるのか、園の取り組みはどうだったかを反省し今後の取り組みに活かしていく。</li> </ul> |
|               | (2) 体調不良、アレルギー疾患をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか   | ○  |   |   |   |  |
|               | (3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか                                |    | ○ |   |   |  |
|               | (4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか   | ○  |   |   |   |  |
|               | (5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか                                |    | ○ |   |   |  |
|               | (6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか                                      |    | ○ |   |   |  |
|               | (7) 事業計画が職員に周知されているか  |    | ○ |   |   |  |
|               | (8) 事業計画が利用者に周知されているか   |    | ○ |   |   |  |
|               | (9) 守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか  | ○  |   |   |   |  |
|               | (10) 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか                                   | ○  |   |   |   |  |
|               | (11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか   |    |   | ○ |   |  |
|               | (12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか  | ○  |   |   |   |  |
|               | (13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか  | ○  |   |   |   |  |
|               | (14) 個人の評価結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか                          |    | ○ |   |   |  |